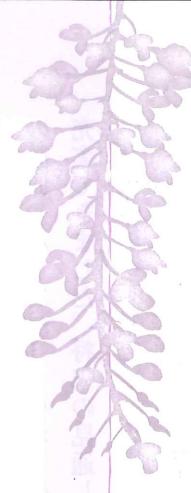


しらふじ

第82号
平成28年8月31日
発行／更生保護法人
しらふじ
発行責任者／吉長義親
編集責任者／松本英史

利用者自ら庭の手入れ

感謝の気持ちが自分の癒しに



「しらふじ」で生活した1ヶ月半、裏庭の手入れや庭木のせん定に汗を流した利用者がいました。「しらふじにお世話をになった感謝の気持ち」と、その男性。見違えるようにきれいになった裏庭にアゲハチョウが舞い、せん定された木々を小鳥が楽しそうに飛び交います。まるで、ここを去った彼の代わりのように…。

R・Sさん、69歳。今年6月初めに入所して間もなく、荒れていた裏庭の手入れに取りかかります。雑草を抜き、茂つていた竹や雑木を切り、アジサイを植え付けて庭の体裁を整える。言葉では簡単ですが、裏庭は広くて傾斜もあり、根気と体力がいる作業だったはずです。仕事のない時は毎日のように数時間、仕事を自分で探した時も午後から数時間、ほとんど一人でコツコツと。

ことのほか暑かった今夏、作業を見守っていた職員は冷たいお茶などを差し出し、作業後のシャワーを勧めました。裏庭だけでなく施設周りの木々や植栽のせん定は、7月中旬の退所直前まで続きました。

そんな思いで作業を始めたR・Sさんは、「少々荒れ気味な裏庭をきれいにすることでの感謝の気持ちを表現できれば幸い」と。

何が、彼を突き動かせたのでしょうか。退所前に彼が書いた「感謝という思い」から読み取ります。前歴や年齢から「満期は当然の身」と思っていたR・Sさんを「しらふじ」が引き受けた。そのことを「非常に、心の底から感謝している」



暑さの中、手入れに没頭するR・Sさん



見違えるようにきれいになった裏庭(春台井戸近辺)



R・Sさんは「お金を貯め、外国で暮らす家族の元に帰る」と職員に語っていたそうです。笑顔で家族をかき抱く日が近いことを願うばかりです。

しらふじに福祉担当職員

（個別の適切な対応が目的）

猛スピードで進む高齢化と、障害を持つている人たちへの対応が全国的テーマになつていて、こうした人たちの世話役となる「福祉担当職員」を配置する更生保護施設が増えています。「しらふじ」でも

平成28年7月から「福祉担当職員」として柿田健二さんが奔走しています。宮下淳子評議員の司会で、吉長義親理事長と柿田さんに配置の経緯や実情、今後の課題などを話し合つていただきました。

宮下

7月から福祉担当職員として柿田さんが働いていらっしゃいますが、担当職員を配置するまでのいきさつから伺いましょうか。

吉長

21年度に1次募集があり手を挙げたかったが、体制が整つておらず見送りました。24、25年度に「しらふじ」の全面改築がなり、高齢者や障がい者のための一人部屋、専用のトイレ、ふろ場の設置やバリアフリー化などができる、職員体制も充実できました。将来の見通しも考えて、27年度の2次募集に手を挙げた次第です。

宮下 ここに来た人たちは幸せでしょうねえ。

吉長 幸せにしなければならないと思つています。

柿田 そうした立場の方々の話をよく聞くことが

私の役割と思っています。これまで3人のお世話をし、1ヵ月たつてやつと話ができるようになりました。

心をどう開かせるか――



▲吉長理事長

鼎談

新役員・採用職員あいさつ

監事

熊澤 好弘さん

吉長理事長は、町民への施設の開放、「利用者」には、近所の皆さまには挨拶をしよう、をスローガンにあげられ、地域との融和をとても大切にしておられます。この思いを、地域の皆さまにお伝えするために職を与えてくださったと思い受けました。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

理事

曾田 早苗さん

この度、理事を拝命しました。どうぞよろしくお願いします。ご案内のようにこの事業には国を挙げて取り組んでいます。これに呼応して「しらふじ」でも一層の努力をいたしましょう。

評議員

青木 薫代さん

松江地区更夫会員となり30数年、実績はありませんが、更生保護の意義を再確認して責任を果たすべく努力を続けます。既に八十路を越えた自分を奮い立たせて、受けた役目を理解して頑張りたいと思います。

理事

舟越 憲雄さん

今世紀において、ますます役割の大きい更生保護施設「しらふじ」の理事に仲間入りしました。浅学非才の身ですが、私なりに微力を尽くします。皆さま方のご指導とご鞭撻のほどをよろしくお願いします。



▲利用者の福祉などについて語り合う宮下評議員、吉長理事長、柿田さん(右から)

柿田 面接など、いろんな機会をとらえて、一人ひとりの気持ちの中に入り込み

宮下 最後に二人から今後の課題、思いなどを語つてもらいましょうか。



▲宮下評議員

ちゃんとボタンをかけていました。恐らく箒の演奏会なので敷居が高いと思ったのでしょうか。私は「いいわよ」とポンと背中をたたき、彼は中に入っていました。その触れ合いが私には鳥肌が立つほどうれしくて、一生の宝と思っています。

柿田 以前は刑務所に勤務し、医療を少しかじつていたので診察の手助けをやつしていました。被収

容者との会話が原則禁止な刑務所とは全く逆な環境で戸惑いましたが、タバコを吸っている人に「何を吸っていますか?」と話しかけるなど小さなところから距離を縮めて、心に入っています。

▲柿田さん

次に参加機会の提供を

吉長 聞いてくれる人がいれば次のステップに進めます。それはスタッフだけではできず、保護司や更女の会にはいろんな奉仕をしていただいているが、許されるのならば、例えば食事支援の場合は利用者と一緒に料理を作る機会を設けていただきたい。バザーでは利用者が物を売る、来た人の案内をするなど、彼らを生かせる場所を作つただきたい。ここを出れば、文字通り自分で食つていかねばなりませんからね。

評議員

浪花秀明さん

微力ですが、社会復帰しようとする「しらふじ」の利用者の皆さんのが、正しく生きる力と希望が持て、再犯の防止につながる、一助になればと思っています。

評議員

門脇正人さん

この度、評議員に就任させていただきましたが、浅学非才の小生には大役です。お役に立てますよう微力ながら努力する所存ですので、ご指導のほどよろしくお願ひします。

評議員

福庭恒子さん

あいさつ運動や、「社会を明るくする運動」のような会への参加が地域の「絆」を結び、「力」を強くすると思います。再び罪を犯さないよう立ち直りのお手伝いができればと思っています。

評議員

北原則夫さん

お盆やお彼岸に寺町を歩いていると、すれ違う人にあいさつをいただくことがよくあります。誤解を受けるような髪型?の私ですが、人間は未熟です。大役に戸惑いを感じていますが、どうぞよろしくお願ひします。

たいと思っています。自分自身の知識を深めていきながら、個々の特性に応じた判断をしていかねばと感じているところです。

社会の協力が不可欠

吉長 とても辛い体験をなさっている人たちを温かく迎える職員の体制づくりが、今後の課題の第1。即ち職員の感性の問題なので、とにかく感性を磨いていただきたい。第2は、一人ひとりの命はかけがえのないものだということを改めて思つていただきたい。最近、悲惨な事例が多く、しかも弱い立場の人たちが大変辛い思いをなさっている事実があります。弱い人に頼つてもらう、また頼られ心を持つていただきたい、と。最後にこそを出てから、彼らは自立しなければなりません。一人では生きていけません。社会の協力が必要で、温かく迎えていただきたい。それが、再び罪を犯さないことにつながるのですから…。

宮下

いいお話をたくさんてきて実りの多いひと時でした。私ももう一度頑張るエネルギーをいただきました。お互い頑張りましょう。

利用者の投稿

しらふじ入所に当たり

第1に、40年間自身の弱さを否定し続けてきたことを受け入れたこと。第2に、だまし続け、裏切り辛い思いをさせてきた母親が最後の最後に僕を信じ受け入れ救ってくれたこと。第3に、人に善え人を裏切り、だまし傷つけ、何か問題が生じると逃げ出し、常に最後は自身を正当化して、また今度8年間の受刑生活で全く模範受刑者でなく、しかも満期出所である僕を「しらふじ」が受け入れてくださった。第1の受け入れは個人事だが、第2第3の受け入れは、真っ暗闇でしかなかった先に、これまで見えたこともない光り輝く道が開かれた。この3つの受け入れがあって「しらふじ」での生活が送られている。限りなく一般人に近づけるよう1日1日を大切に、人としての務めに励んで退所を迎えると思います。(M.Mさん)

法話の集い

長見寺(安来市)住職藤島義信師の人生は波乱万丈で、受刑者に対して偏見にとらわれることなく、公平な見方、判断をされている印象を受けました。仮釈放といつても、まだ受刑中の今の自分の置かれている状況を見つめ直す機会になりました。

私の起こした事件により、被害者には多大な迷惑、心痛を与えてしまいました。刑事罰を受けたから、許されるものではありません。また、家族を含めて関わりのある人を苦しめていることも忘れてはなりません。

『天網恢恢(かいかい)疎にして漏らず』の言葉を肝に銘じて生きていきたいです。(H.Nさん)



布野 正則さん

評議員

就任を機会に、現在の保護司活動と併行し、施設利用者の皆さんと共に「安全・安心な明るい社会」の実現に向け、なお一層努めていきたいと思っています。

柳浦 博之さん

職員(調理員)

働いてみると、若い年代から年配者と幅広い年代層、好みの違いなど考える事が多く、利用者と会話して好みなどを聞き、少しでも楽しく食してもらうよう考えていきたいと思います。

藤原 三葉さん

評議員

長年の教員経験と保護司の体験の中で学ばせていただいた事が、生かされるように努力していきます。今回を機に「更生保護」の重要さ、深さを再確認し、さらに視野を広げて学んでいこうと考えています。

舟越 幹洋さん

評議員

駆け出しの新聞記者だったころ、「しらふじ」をたびたび訪問しました。社会復帰を目指す方々を支援する多くの善意があることを知り、うれしかったです。少しでもお役に立てるよう活動していきたいと思います。

来所者

〔敬称略〕

- ◆ 松江刑務所長着任挨拶
- ◆ 少年友の会視察 14名
- ◆ 松江市民生児童委員協議会連合会
- ◆ 松江地区更生保護女性会大庭支部奉仕作業 30名
- ◆ 松江刑務所職員視察 3回 35名
- ◆ 松江地区更生保護女性会忌部支部奉仕作業 5名
- ◆ 佐田地区更生保護女性会支援物資持参 3名
- ◆ 大芦地区更生保護女性会視察 15名
- ◆ 松江地区更生保護女性会城東支部奉仕作業 5名
- ◆ 玉湯地区民生児童委員協議会 14名
- ◆ 中国地方更生保護委員会関口裕委員長視察 5名
- ◆ 隠岐の島地区更生保護女性会視察 5名
- ◆ 菜洞宗保護司連合会島根県第一宗務所支部会 15名
- ◆ 津和野地区更生保護女性会視察 39名
- ◆ 松江地区更生保護女性会城東支部奉仕作業 5名
- ◆ 玉湯地区民生児童委員協議会 14名
- ◆ 中国地方更生保護委員会関口裕委員長視察 5名
- ◆ 隠岐の島地区更生保護女性会視察 5名
- ◆ 菜洞宗保護司連合会島根県第一宗務所支部会 15名
- ◆ 津和野地区更生保護女性会視察 39名

寄付品

〔敬称略受付順〕

- ◆ 美保関地区更生保護女性会
- ◆ 山口 美代子
- ◆ 須田 誠
- ◆ 津和野地区日原更生保護女性会
- ◆ 島根地区大芦更生保護女性会
- ◆ 松江地区更生保護女性会
- ◆ 吉野 光徳／野菜
- ◆ 峯子／衣類
- ◆ 藤原 峰子／衣類
- ◆ 石川 咲子／洗剤
- ◆ 三代 由紀子／毛布、衣類
- ◆ 津和野地区日原更生保護女性会
- ◆ 支援物資（衣類、石鹼等）
- ◆ 福田 典子／衣類
- ◆ 松本 光弘／衣類
- ◆ 北原 敦子／お米他
- ◆ 恩田 样雄／野菜他
- ◆ 桐岳寺／お餅
- ◆ 古藤 正美／お米
- ◆ 匿名／作業着
- ◆ 古川 義郎／本
- ◆ 錦織 孝枝／衣類
- ◆ 城北第一寿会／雑巾
- ◆ 福井 邦昭／お米
- ◆ 林田 宣子／衣類
- ◆ 三島 島三／自転車
- ◆ 佐田地区更生保護女性会／日用品 お米
- ◆ 有限会社葡萄屋代表取締役社長山根一利
- ◆ 松江地区更生保護女性会大庭支部
- ◆ 福田 和夫
- ◆ 高尾 雅裕
- ◆ 松本 成／衣類
- ◆ 長谷部 大悟／お米
- ◆ 西尾 信樹／作業着、カバン
- ◆ 小原 ちはる／洗剤、本
- ◆ 松江地区更生保護女性会忌部支部
- ◆ 佐田地区更生保護女性会
- ◆ 松江地区更生保護女性会秋鹿支部／野菜他

役職員人事異動（退任・退職）

退任（28年6月15日付）

理 事	坂本 圭祥
理 事	青木 壮文
監 事	坂根 勝
評議員	松原 紀子
評議員	川島 昇
評議員	熊澤 好弘
評議員	高尾 雅裕
評議員	石川 咲子
評議員	小川 廣雲
評議員	長谷部 大悟
退 職	（同年3月31日付）
調理員	河野ヒロ子

（いづれも28年1月～6月）

編集後記

しらふじ82号の編集会議が一段落し、何気なく裏

庭に目をやつて驚きました。あまり人の手が入っておらず、竹が茂って薄暗かつた裏庭がすっかり明るく、きれいになっているではありませんか。あの春臺井戸の周りもすつきりし、アジサイが植えられてちょうどとした庭園の風情です。

聞いたところ、利用者の方が「ツツ」と手入れをしていたとのこと。入所してすぐに始めて、仕事が終わってからも、暑さの中で日々と作業の手を休めなかつたと聞きました。写真も何枚か撮ってあり、「しらふじ」で取り上げようと即決しました。編集会議では中のページ（4面）で扱うことになっていましたが、その方が書いた「感謝という思い」を読み、独断でトップに格上げしました。「感謝の気持ちで始めたが、そんな自分が一番癒された」との言葉が胸に響いたからです。編集委員の皆さん、ごめんなさい。（瑛）

施設の運営にご協力のお願い

会員の募集

- 賛助会員 2,000円以上
- 普通会員 5,000円以上
- 特別会員 10,000円以上
- 法人会員 20,000円以上

入金および
寄付金振込先 ゆうちょ銀行（口座番号）01450-1-30366
加入者名 更生保護法人しらふじ

詳しいことは、下記までおたずねください。

更生保護法人しらふじ 松江市奥谷町306-1

TEL 0852-21-5383 FAX 0852-67-5393

メールアドレス : shimanekouseihogokai@sage.ocn.ne.jp

H P アドレス : http://www.web-sanin.co.jp/hogokai/

しらふじ

検索 でも検索できます。

写真 アラカルト



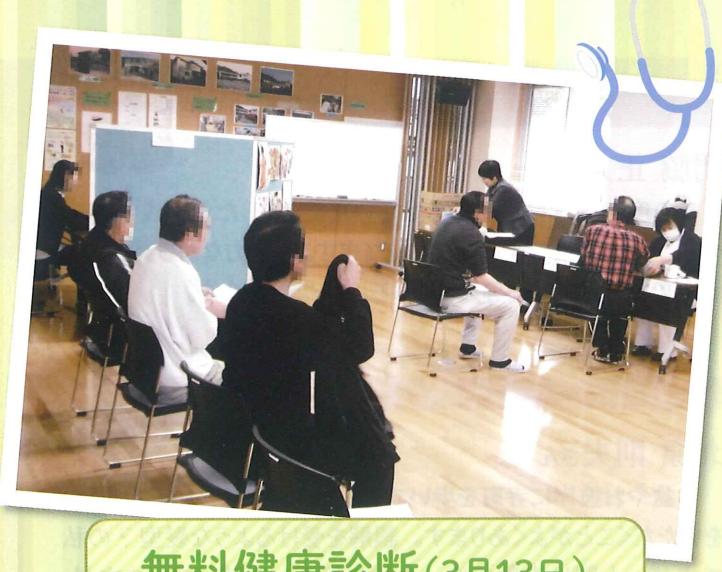
藤の花満開(4月20日撮影)



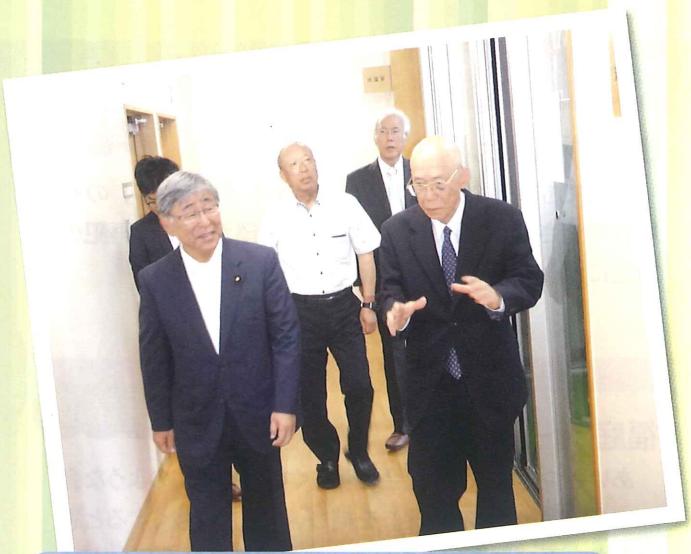
防火訓練(3月27日)



卓球大会(1月3日)



無料健康診断(3月13日)



島田三郎参院議員视察
(7月11日)